

創立44年目を迎え  
新たな歴史と伝統を

# 春告草～はるつけぐさ～

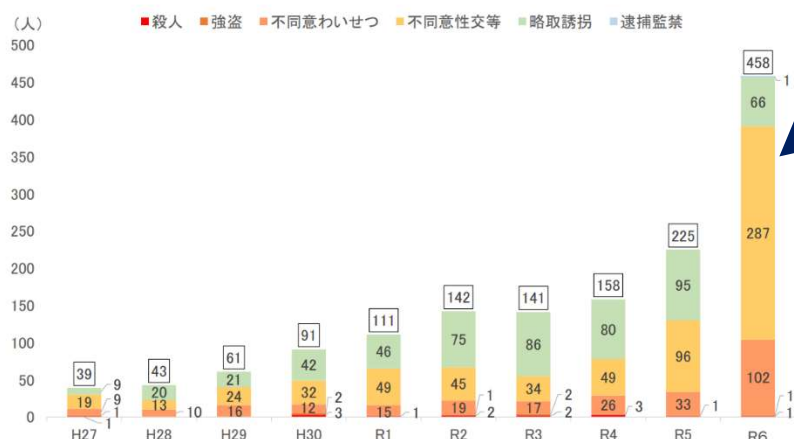


— 今、井野中で — 『自立・協働・貢献ができる生徒の育成』

もう一度、スマホとSNSの使い方を見直しましょう。

警察庁が発表している「インターネット利用に伴う子供の被害等の状況について」という資料からの抜粋です。

## 【SNSに起因する事犯】重要犯罪等の被害児童数の推移



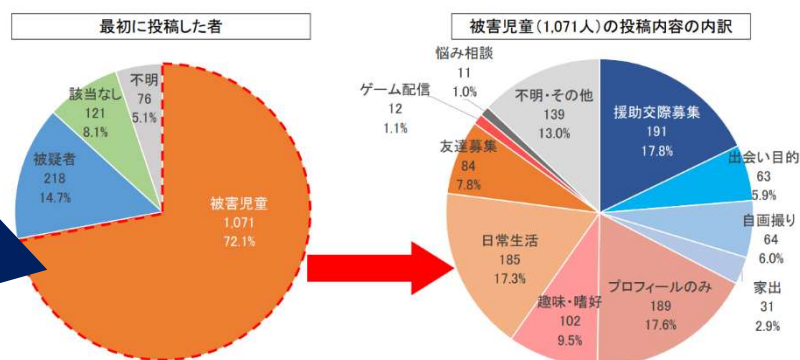
重要犯罪のうち、性被害に関する犯罪が9割以上を占めています。

警察関係者の話によると、子どもが被害に遭う事件の目的のほとんどは、お金ではなく性的欲求を満たすことだそうです。

子どもがSNSに発信した、何気ないプロフィール情報や日常を写した写真から、犯人は自分の欲求を満たせそうな人物を選んでいきます。

優しくしてくれたり、自分を無条件で受け入れたりしてくれる大人を、安易に信じないください。それが、犯人たちの「甘い罠」です！

## 【SNSに起因する事犯】最初に投稿した者と投稿内容の内訳



## 【12月のおもな予定】 最終下校時刻

- 2日（火）人権集会 カウンセリング室開室日  
学校評議員会議
- 4日（木）一斉下校15：10
- 8日（月）全校面接指導  
※1・2年は給食後下校
- 9日（火）全校委員会 カウンセリング室開室日
- 10日（水）帰りの会15分延長（委員会報告）
- 11日（木）一斉下校15：10  
書き初め練習会
- 12日（金）帰りの会15分延長（学校評価アンケート）
- 15日（月）私立高校入試相談開始
- 16日（火）全校評議会  
カウンセリング室開室日

16：30

- 18日（木）一斉下校15：10 歯科管理検診（1年）
- 19日（金）大掃除
- 22日（月）**弁当持参**
- 23日（火）終業式 一斉下校12：00  
部活動再登校14：15～16：30



☆始業式は、1月7日（水）です。

☆12月26日（金）～1月4日（日）  
は、部活動はありません。



# 送信ボタンを押す前にちょっと待って！

## その人…その言葉…本当に信じて大丈夫？

全国で実際に起こった事件について紹介します。スマホやタブレット端末、SNS を使っている人ならだれにでも起こりうる事例です。ぜひ自分事として考えてください。

### 事例 1

女子中学生 A さんが投稿した写真を見た 50 代男性。  
「コスプレ会に来てくれたらお金を払う」という男の言葉にのせられ、男と会ってしまった A さん。その後、男から性行為を強要されてしまいました。  
男は、不同意性交罪及び児童買春・児童ポルノ禁止法違反の罪に問われました。



### 事例 2

男子中学生 B さんはオンラインゲームで知り合った 30 代男性の「課金してあげるよ」という甘い言葉を信じ、SNS をととしてメッセージのやり取りを始めます。そのうち、男は B さんに卑猥な動画の送信を強要してきました。  
男は、16 歳未満の者に対する映像送信要求罪 不同意わいせつ罪 性的姿態撮影罪及び児童買春・児童ポルノ禁止法違反の罪に問われました。



### 事例 3

女子小学生 C さんが投稿した写真を 20 代男性が加工し、「言うことを聞かないと、この写真をばらまくぞ。裸の写真を送れ」などと脅しました。  
男は、16 歳未満の者に対する映像送信要求罪 不同意わいせつ罪及び児童買春・児童ポルノ禁止法違反の罪に問われました。



近年、これらの行為は大人だけでなく子どもたち同士でも行われることが多くあります。上記のほかにも、

- ・「盗撮した写真を無許可で SNS にアップする」
- ・「許可を得ていない写真を使ってコラ画を作成する」
- ・「他人のアカウントを乗っ取り、なりすます」
- ・「誹謗中傷を書き込む」など…



中学生が軽い気持ちで起こしてしまった行動が、相手の心身を傷つける悪質な事件につながります。中学生が SNS を使うからには、正しい知識と、相手の立場になって考えられるモラル、保護者の方の適切な指導が不可欠です。

人の人生はもちろん、自分の人生も狂わすことになるということを肝に命じましょう。

# 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に3年生が実施した全国学力・学習状況調査について、本校の様子をお伝えいたします。国語、数学、理科の調査結果や質問調査の回答から、生徒の傾向や様子についてまとめました。

## 【国語の調査結果から】

知識・技能面の言語の特徴や使い方に関する事項については昨年同様、平均より高い正答率でした。思考・判断・表現力については、根拠を明確にして書くこと・記述式で答える力は高い数値でしたが、「話すこと・聞くこと」に関する問題の正答率が低い結果となりました。記述については、定期テストにおける作文問題だけでなく、授業中や日常活動での文章作成に粘り強く取り組んできた成果があらわれていました。「話すこと・聞くこと」については、今後の授業において、自分の考えをわかりやすく伝えるような活動場面を設定していきたいと思



## 【数学の調査結果から】

全体を見ると、全国平均を大きく上回ることができていました。特に、「数と式」の領域がよくできていました。他の領域、回答方式もバランスよくできていました。強いてあげれば、「データの活用」が他と比べると低い状況です。他の領域は学年が上がっても繰り返し授業等で学習しますが、この領域は1年間に数時間しか行わないので理解が不十分なまま過ぎてしまい、復習する機会が少なくなっていることが原因と考えられます。普段の授業の中でも折を見て触れ、復習していきたいと思



## 【理科の調査結果から】

「エネルギー」を柱とする領域、記述式の問題で課題はあるものの、その他の項目で、県・全国平均を大きく上回ることができていました。本校生徒は、理科の授業や実験に対して意欲的に臨む姿が多く見られることや、ICTを活用した授業での取り組みから、知識の定着が深まっているのではないかと考えられます。エネルギーの領域での、計算や単位換算、応用的な問題、結果から考察して表現する力に躓きが見られるため、『仮説・実験・考察・まとめ』のサイクルを意識し、科学的思考力の育成に努めていきたいと思



## 【質問調査の結果から】

学校の授業時間以外の平日の勉強時間が県や全国平均と比べて長いことがわかりました。特に、昨年度から3時間以上と回答する割合が高いです。最終下校時刻が16時30分になり、下校後の時間が十分確保できるようになって、その時間を有効に活用できていると考えられます。ただ、昨年度と比較すると勉強時間が短くなっている傾向があるので、家庭学習がより一層充実できるように指導していきたいと思

本校は授業でのPC・タブレットなどのICT機器を使用頻度が県や全国平均と比べると少ない状況で、「PC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理することができる」と回答した生徒の割合が低くなっています。今年度からタブレットが新しくなり使用頻度が増えているので、効果的に活用していきたいと思